

4. West Timor の元避難民集落配水管網補修 (インドネシア)

- 実施団体: Centrum Inisiatif Rakyat Mandiri (CIRMA)
- 実施地: インドネシア ヌサトゥンガラチモール州クパン県Kupang Tenga郡Tanah Merah村Dusun IV
- プロジェクト費用: 2,087.04ドル (JWFファンド1,500ドル、団体500ドル、受益者87.04ドル)
- 受益者数: 702人 (男性202人、女性211人、子ども289人)
- 実施地の水問題:

実施地のDusun IVは、元東チモール避難民が110軒住む貧困集落である。既存の水道施設は、水中ポンプの故障や配水管路の破損のために機能していない。水中ポンプが故障して以来、清潔な水を得られず谷から5キロ歩いて水を汲んでいる。乾季には必要な飲料水の配分を牛と争うありさまである。水中ポンプと配水管路を修理して、解決策としたい。

【実施前】



枯草に囲まれた水がない貯水槽



一滴も水がないバケツと住民

- 主な活動内容: 水中ポンプ1基の新設と貯水槽、配水管網の補修、集落水管理組合の設置等
- 特長: 集落水管理組合により維持管理がなされ、利用料は地域により徴収される。
- 団体: 2018年に西チモールに設立。貧困からの脱却を目指し、各国援助をもとに活動中。水分野では、トイレ設置や井戸の掘削で実績がある。

4. West Timor の元避難民集落配水管網補修 (インドネシア)

【実施中】



水中ポンプ資材納品検査



水中ポンプ配管接合工



配水管路工



貯水槽充水試験

【実施後】



歓声の上がる各戸送水試験



満水した各戸受水槽と住民



Mr. Alex Maukさん (55歳)

「ありがとうございます」。日本水フォーラムとCIRMAが、私たちのコミュニティに援助を提供し、私たちが直面していた給水施設への水害問題に対処してくれて本当にうれしいです。私たちは、共同体を支援してきてくれたCIRMAに希望を託しています。そして、私たちは直接会ったことはありませんが、日本水フォーラムの優しい心遣いに感謝し、賛美します。日本水フォーラムの皆さん、心から愛しています。



Mrs. Rica da Gomezさん (42歳)

母として家や台所に水がないと非常に困難だと感じます。ポンプ設備が故障してから、川岸や牛が飲む場所で水を探してました。CIRMAが私たちの苦情を聞き入れ、解決策を見つけました。そして、私たちの問題に取り組んでくれる日本の優しい人々がいることに、さらに幸運であると感じています。私たちからは差し上げられるようなものは何もありませんが、声だけはありますので、JWFのすべての優しい人々に感謝するしかありません。遠く日本にいる皆さんに、最良のご祝福を送ります。



Mr. Piet K Hayonさん (62歳)

水管理委員会の代表として、JWFの貴重なご支援に心から感謝しています。今回のソリューションは緊急支援だけでなく、持続可能なインフラを確実にするものわかります。この重要な資産の永続的な機能を確保するために、責任厳守することを誓います。安心してください、私たち共同体の全員がこの給水施設から恩恵を受けるので、私たち全員で結束と繁栄を育みます。繰り返しますが、私たちの生活を改善するためのJWFの揺るぎないコミットメントに心から感謝します。